



ロータリー:
変化をもたらす

国際ロータリー第2750地区 東京日野ロータリークラブ

Weekly Report

クラブテーマ: クラブ
チーム力の強化

〒191-0031
日野市高幡3-8 田中ビル3F
TEL: 042-594-3711
例会: 毎週水曜(12:30~)
会場: 高幡不動尊 客殿
URL: <http://www.hino-rotary.org>
【発行】公共イメージ・会報委員会

<2017年9月13日 第2496回例会 No.53-10> 『青少年育成団体報告』

本日の例会@高幡不動尊例会場

役割分担

司 会: 成田 泰隆 会員
開・閉会点鐘: 小島 馨 会長
ソングリーダー: 横倉 利夫 会員
ロータリーソング(『それでこそロータリー』) 斉唱

本日のゲスト

日野市少年軟式野球連盟会長 末廣 悟 様
日野交通少年団 団長 杉山 和江 様
東京日野RACパスト会長 上野 要平 君
東京日野RAC 幹事 金子 裕史 君

例会進行

1. 会長挨拶: 小島会長



地区協議会、先週はガバナー訪問等今年度の行事が滞りなく進められており、皆様のご協力あってのものだと感じており、深く感謝申し上げます。

清水会員の幼稚園について、先日、50周年の祝賀会がありました。可能であればロータリー会員全員をお呼びできれば、とのことでしたが、人数の都合上、代表して出席させていただきました。雄大な自然の中にたたずむ幼稚園で、孫がいれば、是非この幼稚園に行かせたい!と感銘を受けました。また、懇親会にもお招きいただきまして、先生の人柄から職員、卒業生を大事にして育まれた50年という、歴史の深さとともに、幼稚園も学校教育と同じという理念のもと、本当に良い教育をいただいているということに身染みて感じました。

この間、少年野球にも出席させていただきました。息子はサッカーをしていたものですので、サッカーの会場にはよく足を運んでいたのですが、甲子園野球は見るのですが、市内の野球事情については存じておらず、市内にこれだけのグラウンドがあることを恥ずかしながら初めて知りま

した。しかし、少年達のパワー溢れる姿を見て感動しました。また、このような環境で青少年を育てただけの方がたくさんいることに深く感謝申し上げます。

2. 幹事報告: 田中幹事



- ・ポリオ撲滅チャリティコンサート等メールが届いておりますのでご確認ください。
- ・彼岸花例会について、御前様にお伺いしたときに彼岸花の写真をいただきました。皆様ご覧いただければと思います。

各委員会報告

1. 親睦委員会より 誕生日祝賀

後述します。

2. ニコニコ

後述します。

3. 野村会員より 補助金留学生の方からの手紙



日野ロータリーでカウンセラーをしていたロータリーグローバルグラント補助金留学生椎間優子さんが結婚するそうです。本文より「自分は近々、フィラデルフィアの奨学留学生時代の時に知り合った東欧の方と結婚する予定です。彼の仕事の都合上、イギリスに渡り居住する。日本の病院で勤務していましたが、また違う形でキャリアを積んで活躍できるよう、頑張ります」とのことです。

2500回例会について、100%例会を目指しますので、皆様のご協力願います。

4. 例会向上委員会より

2500回例会について、100%例会を目指しますので、皆様のご協力願います。

本日のメインプログラム 「青少年育成団体報告」

1. 日野市少年軟式野球連盟会長 末廣 悟 様より 内容（概要）



皆様、こんにちは、去年一昨年に日野市少年軟式野球も40周年を迎えまして、その間、ロータリー様からご後援をいただきありがとうございます。今日は少年野球についてご報告させていただきます。

少年野球に所属する子どもですが、実は子ども達は優勝カップをもらってもあまり喜ばず、個々の表彰というのがやはり喜ばれます。優秀選手の表彰をはじめ、ホームランを打った子には打ったボールに対戦相手、日時等を書き、記念にそのボールを渡します。その他、敢闘賞等で表彰をしても非常に喜びます。

また、思うところがあるのが、子どもの表現能力についてです。話は変わりますが、各支部の選抜大会というものがあり、オール日野というチームを作ります。7～9月の3か月の期間なのですが、選抜された子どもは猛特訓をいたします。残念ながら今年が入賞できませんでした。多摩地区で優勝した年度もあります。全てが終わった後、子ども達に感想を聞きます。この感想は絶対に両親には見せない、自分で考え、自分で正直に書いてもらう。そうした中で、近年の子どもは自らの言葉で表現する、独特、ユニークな表現をする子が増えてきたなと感じます。今までの子どもというのは、一生懸命練習をやった、バントがうまくなった、コーチに指導を受けたらうまくなった、試合に役に立った、程度の表現が多かった。現在は、自らの欠点がどうで、コーチに相談したら、このような感じで上手くなりました。という、自らテーマを定めて自分の分析、表現をする子どもが多くなったと感じます。

分析能力が求められるのは子ども自身だけではありません。近年、少年野球でも監督・コーチの指導にも力を入れており、やはり子どもに指導するにもある程度の技術がないと指導が難しいのが現状です。しかし、無理やり熱血指導をしても子供は反発し、進んで練習をしようとしません。そうではなく、「〇〇をすると君は伸びる」「〇〇をすればいいのではないか」といった個々の子どもの欠点を見極めた



うえで的確に指導をする必要がある。応援したり、練習を見守るだけではなく、子どもに教える、伸ばす、そのために子どもの分析をする技術というのも求められるということです。その影響を受けて子ども達も成長しているのかと思います。学校以外での集団競技によって養われるチームワーク、精神力があると思われるのです。

自らのコーチング能力もそうですが、監督コーチは指導について、様々な問題に直面しています。例えば、監督コーチによっては、体罰と見られかねない指導をする人がいます。無論、暴力は絶対にやってはいけないことかと思いますが、程度の問題でもあります。過去に、試合に負けた後、敗北の起因になってしまったプレーをした子どもにそのような指導をした監督がいました。子どもの保護者から事情の説明を求められたため、後でコーチに聞いたところ、「普段から指導しているのに、同じミスを繰り返す。それを試合でもしてしまい結果的にそれが、負けるきっかけになってしまった。それなのにそれを笑ってごまかした」等の事情がありました（もちろん、コーチとしてではなく、そのような指導をしてしまったこと自体申し訳ないと申しておりました）。指導方法も様々ですが、しかられると下を向いてしまう子どもがいます。そうするとその子は孤立するのですが、その際、周りの子ども達に励まし、チームワークを育むよう、指導はしているが、様々な考えを持つ人がいるので、難しい。中学生にもなると、一度反発すると辞めてしまう、友人との仲たがひ、練習が厳しすぎるとすぐに辞めてしまう、そのような子ども達が未だたくさんいる、現在もそうした問題に指導者は悩んでいる。

昔は指導が非常に厳しかった。先輩からしょっちゅう頭を叩かれていました。4月に入部した人数が7月には半分になり、8月には30人くらいまで少なくなっていた。練習の厳しさ、先輩のしごきがあった時代に生きてきたものなので、今の子ども達は当時に比べて生ぬるい環境であるな、と思いつつも、時代とともに子どもを含めた親御、監督コーチ等の関係も変わってくるものでして、それ故、現在は弱点を分析して、その子を伸ばす指導をしていかなければならないと考えているところです。

会長を務めて10年目になります。来年度からは私は退任して新体制になると思われます。この10年、ロータリーの皆様にお世話になるとともに、今後とも、新しい会長、体制共々、お世話になることと思いますが、引き続き、ご協力をいただければと思いますので、よろしく願いいたします。

2. 日野交通安全少年団団長 杉山 和江 様より

内容（概要）



毎年、お邪魔させていただき、また、日頃より交通安全少年団にお力添えをいただき誠にありがとうございます。

交通安全少年団はその名の通り交通安全啓蒙のためのボランティア団体です。

私も10年目になるのですが、もう少し任期が続きそうです。少年団は毎年6月に都内の99団の総会があります。もちろん、いいお話もあるのですが、最後には必ず昨年に比べて人数が減ってしまったという、ニュースがあります。子どもの人口の減少、様々なボランティア団体、活動の場所が増えて、子どもたちが活躍できる場が増えたことも原因としてあるのでしょうか、両親の協力がないと入団ができないということも一因にあると思われます。10年前は60～80名いたのですが、15名程度、下部組織に2・3歳の子が予備軍として所属しています。学校や幼稚園にチラシを置いてもなかなかチラシをもっていただけないのが現状です。別の方面の対策として警視庁や東京交通安全協会の方々が策を講じてくれています。3年前東京交通安全少年団 バックス等で宣伝しているので活用していきたいと思います。

活動として、よさこい祭り、産業まつりその他市内の祭りで交通安全の啓蒙活動をさせてもらっています。しかしながら、定例訓練、交通ルールの勉強、その他市内行事への練習、お祭りへの参加をすると、毎月3日程度日曜日が拘束されてしまうので、やはりボランティア精神がないと難しいのかなと感じます。

しかし、そうした活動では良い繋がりができているのです。イベントに参加すると、必ず日野交通安全協会の人々が交通整理のために参加してくれています。「御苦労様ですね」と声掛けをすると子どもたちはニコニコしながら活動をしてくれるのでお互いに励みになっています。そうした環境の中で、子供たちもゆくゆくは大人になっても交通安全協会への参加をしてくれると良いなと思います。実際、OB・OGの方も活動に来ていただいて差し入れをもらったり、お祭りで足りない時のボランティアをお願いすると積極的に参加してくれたり、とても良い繋がりができていると思います。

子どもの活動ですのでやはり親御さんの理解が必須です。先ほどの末廣様の話を聞いて改めて考えてしまいましたが、そうした活動にも親御さんの方でも目を向けていただければと思います。



各青少年団体に支援金の贈呈が行われました【上図右から】田中幹事、小島会長、末廣様、杉山様、倉島君

月例祝賀

親睦委員会より

☆9月誕生日記念☆



吉田会員、小峯会員

皆様、おめでとうございます！！

本日のスタッフ



ニコニコ報告 親睦委員会より

小島会長 清水先生、「先日は有難うございました。日野市少年軟式野球会長末廣悟様。日野交通少年団団長杉山和江様今日は御出席有難うございます。

田中幹事 日野市少年軟式野球連盟会長様、日野交通少年団団長様及び、東京日野ローターアクトクラブ会長様、ようこそ東京日野ローターアクトクラブへ！！日々の活躍を祈念申し上げます。

清水会員 9月9日の日野わかさ幼稚園創立50周年の祝賀会にロータリーの皆さんに、出席していただきませんでした。会長をはじめ御出席いただいた皆様にはご多忙の中、我が園の50年の歴史を垣間見ていただき有難うございました。今後ともよろしく願いいたします。【大ニコニコ】

谷井会員 久しぶりの出席です。出席率を下げ、ご迷惑をおかけしております。青少年育成団体の皆様の大変なご苦勞に感謝いたします。

名取会員 がんばれ、少年野球、交通少年団。

17-18年度 ニコニコ 合計

本日のニコニコ：	13,000円
累計	227,500円
ビジターフィー：	0円
累計	19,000円

出席報告 出席奨励委員会より

・事前MU 飯作会員、西山会員

日	会員総数 (出席免除数)	出席総数 (免除者出席数)	MU	欠席	出席率
本日報告 (8/30)	35 (3)	24 (2)	事前2 (1)	9	76.47 %
前回訂正 (8/23)	35 (3)	26 (2)	2 + 0	7	82.35 %
前々回訂正 (8/9)	35 (3)	20 (2)	(6) + 0 + 1	8	77.14 %

(発行人：会長：小島馨、幹事：田中くに子、公共イメージ会報委員長：西山尚之／制作：東京日野RAC：金子、倉島)